

第50回日本創傷治療学会
演題採択一覧（登録番号順）

登録番号	セッション名・番号	セッションタイトル	日程	会場	開始	終了	演題番号	演題名
10000	一般演題 3	症例研究	11月9日(月)	第3会場	14時25分	15時05分	O3-4	難治性創傷に対してマイクログラフト(リジェネラ)移植の経験
10001	一般演題 2	創傷治療のプロセスとメカニズム 2	11月9日(月)	第3会場	13時35分	14時15分	O2-3	アミノ酸スコアの異なるタンパク質摂取が創傷治療に及ぼす影響
10002	ポスター演題	オンデマンド		ポスター会場	-	-	P-11	皮下血腫による潰瘍とその治療
10003	シンポジウム 6	人工物の問題点と今後の展開	11月10日(火)	第1会場	15時20分	16時50分	SY6-2	乳腺切除後組織拡張器(Tissue Expander)の被膜浸潤T細胞解析
10004	シンポジウム 6	人工物の問題点と今後の展開	11月10日(火)	第1会場	15時20分	16時50分	SY6-4	心臓・人工血管露出を伴う重度縦隔炎に対し、創内持続陰圧洗浄療法と筋皮弁を用いて治療した1例
10005	一般演題 5	創傷治療のプロセスとメカニズム 3	11月10日(火)	第3会場	10時10分	10時50分	O5-3	高濃度グルコース環境における線維芽細胞遊走抑制に対する生体外増幅単核球の改善効果の検証
10006	ポスター演題	オンデマンド		ポスター会場	-	-	P-03	マウス深部静脈血栓の溶解におけるIL-6の役割—マクロファージとタンパク分解酵素発現の誘導—
10007	一般演題 7	創傷関連デバイス	11月10日(火)	第3会場	14時40分	15時20分	O7-1	局所間欠的陰圧治療の虚血性足趾潰瘍に対する効果
10008	シンポジウム 4	創傷治療の次世代研究 再生医療・若返り	11月9日(月)	第2会場	14時10分	15時40分	SY4-2	脱細胞化骨格を用いた臓器再生治療開発の試みと事業化への施策
10009	一般演題 1	創傷治療のプロセスとメカニズム 1	11月9日(月)	第3会場	12時45分	13時25分	O1-2	創傷治療におけるDectin-1, 2発現細胞と創部上清中リガンドの検証
10010	一般演題 2	創傷治療のプロセスとメカニズム 2	11月9日(月)	第3会場	13時35分	14時15分	O2-4	乳酸菌Enterococcus faecalis KH2株が皮膚創傷治療に与える影響
10011	シンポジウム 1	創傷治療における遺伝子治療/microRNAの役割	11月9日(月)	第1会場	10時10分	11時40分	SY1-2	Pro-inflammatory profile of miR-21 primed exosomes
10012	シンポジウム 1	創傷治療における遺伝子治療/microRNAの役割	11月9日(月)	第1会場	10時10分	11時40分	SY1-3	Negative modulation of miR-21-mediated inflammatory response by Retinoic acid
10014	ポスター演題	オンデマンド		ポスター会場	-	-	P-01	糖尿病における創傷治療遅延に対するプロスタグランジンD2の関与
10015	一般演題 1	創傷治療のプロセスとメカニズム 1	11月9日(月)	第3会場	12時45分	13時25分	O1-4	ミトコンドリア移植による創傷治療活性化の可能性
10016	研究奨励賞		11月9日(月)	第3会場	10時10分	11時30分	RE-1	細胞移植なしでscarlessな皮膚再生を誘導する新奇ゲル材料の開発
10017	一般演題 7	創傷関連デバイス	11月10日(火)	第3会場	14時40分	15時20分	O7-2	Versajet HydroSurgery Systemの慢性創傷に対する有用性に関するシステムティックレビュー
10018	ポスター演題	オンデマンド		ポスター会場	-	-	P-06	オスモバッドの使用により下肢の難治性うつ滞性皮膚潰瘍が改善した2例
10019	シンポジウム 6	人工物の問題点と今後の展開	11月10日(火)	第1会場	15時20分	16時50分	SY6-1	BIAALCL発生要因としてのテクスチャードシリコンの持つ強い刺激性
10020	一般演題 4	創傷のアセスメントとケア	11月9日(月)	第3会場	15時15分	15時55分	O4-1	難治性潰瘍に対する長期保存的加療の有用性
10021	シンポジウム 2	炎症と創傷治療	11月9日(月)	第1会場	14時10分	15時40分	SY2-4	糸状コラーゲンヒトリゲルは腹膜硬化・腸管癒着を予防する
10022	シンポジウム 1	創傷治療における遺伝子治療/microRNAの役割	11月9日(月)	第1会場	10時10分	11時40分	SY1-5	増殖因子受容体を標的化するmicroRNAの探索と瘢痕制御機能の解析
10023	一般演題 4	創傷のアセスメントとケア	11月9日(月)	第3会場	15時15分	15時55分	O4-2	サーモグラフィ画像を使用した褥瘡再発の予測妥当性
10024	一般演題 8	再生医療	11月10日(火)	第3会場	15時30分	16時18分	O8-1	再生医療技術の保険収載 -多血小血小板を用いた難治性皮膚潰瘍の治療-
10025	一般演題 8	再生医療	11月10日(火)	第3会場	15時30分	16時18分	O8-2	マウス皮膚における創傷治療とアクチンケーブルの観察
10026	研究奨励賞		11月9日(月)	第3会場	10時10分	11時30分	RE-2	2型糖尿病由来好中球の炎症制御に關するmicroRNAの同定及び機能解析
10027	一般演題 6	難治性潰瘍・瘻孔	11月10日(火)	第3会場	11時00分	11時40分	O6-1	難治性瘻孔管理に難渋した血管型エーラスタンロス症候群に伴う下部消化管穿孔の1例
10028	ポスター演題	オンデマンド		ポスター会場	-	-	P-09	当院におけるリンパ浮腫複合的治療 -セルフケア教育の現場と治療効果について-
10029	一般演題 6	難治性潰瘍・瘻孔	11月10日(火)	第3会場	11時00分	11時40分	O6-2	食道癌術後難治性瘻孔に対するPGAシートとフィブリン糊による内視鏡的処置の有用性
10030	ポスター演題	オンデマンド		ポスター会場	-	-	P-08	消化管吻合における創傷治療とアクチンケーブルの有用性の検討
10031	一般演題 2	創傷治療のプロセスとメカニズム 2	11月9日(月)	第3会場	13時35分	14時15分	O2-2	周期的圧刺激による創傷治療メカニズムの解明
10032	ポスター演題	オンデマンド		ポスター会場	-	-	P-07	糖尿病足潰瘍予防を目的とした足白癬スクリーニングツール開発に向けてのケラチナーゼ可視化可能性の検討
10033	一般演題 1	創傷治療のプロセスとメカニズム 1	11月9日(月)	第3会場	12時45分	13時25分	O1-3	肌理の形成におけるkeratin17の発現について
10034	一般演題 6	難治性潰瘍・瘻孔	11月10日(火)	第3会場	11時00分	11時40分	O6-3	胸部放射線潰瘍に対する術後合併症に高圧酸素療法が奏功した2例
10035	研究奨励賞		11月9日(月)	第3会場	10時10分	11時30分	RE-3	Dectin-2シグナルを介した皮膚創傷治療遅延へのNatural Killer T細胞欠損の影響
10036	ポスター演題	オンデマンド		ポスター会場	-	-	P-02	Prevention of CaCl2-induced aortic inflammation and subsequent aneurysm formation by CCL3
10037	一般演題 7	創傷関連デバイス	11月10日(火)	第3会場	14時40分	15時20分	O7-5	スキンテア予防を目的としたメッシュを有する新規サージカルテープ
10038	一般演題 6	難治性潰瘍・瘻孔	11月10日(火)	第3会場	11時00分	11時40分	O6-4	難治性気管支断端瘻に対する遊離腹直筋移植術の2例
10040	一般演題 3	症例研究	11月9日(月)	第3会場	14時25分	15時05分	O3-1	幼少期にリンパ浮腫組織切除術を受けたKlippel-Trenaunay症候群患者の慢性下腿潰瘍に生じた有棘細胞癌
10041	シンポジウム 6	人工物の問題点と今後の展開	11月10日(火)	第1会場	15時20分	16時50分	SY6-5	異物を残さない組織再生型ステントグラフトの開発をめざして
10042	一般演題 4	創傷のアセスメントとケア	11月9日(月)	第3会場	15時15分	15時55分	O4-3	日本人高齢者における褥瘡の保有に關連する一塩基多型の探索
10043	一般演題 1	創傷治療のプロセスとメカニズム 1	11月9日(月)	第3会場	12時45分	13時25分	O1-5	bFGFによる骨髄間葉系前駆細胞(Fibrocyte)の誘導とケモカインの発現増加
10044	ポスター演題	オンデマンド		ポスター会場	-	-	P-04	踵骨骨折手術後に陰圧閉鎖療法を用いた2症例
10045	一般演題 8	再生医療	11月10日(火)	第3会場	15時30分	16時18分	O8-3	皮膚欠損創を対象とした乾燥同種培養表皮First in human臨床研究
10046	一般演題 4	創傷のアセスメントとケア	11月9日(月)	第3会場	15時15分	15時55分	O4-4	褥瘡治療部の真菌叢に関する研究:パイロットスタディ
10047	一般演題 5	創傷治療のプロセスとメカニズム 3	11月10日(火)	第3会場	10時10分	10時50分	O5-4	骨や腱露出を伴う難治性潰瘍に、人工真皮と塩基性線維芽細胞増殖因子(bFGF)の併用療法で治療した3例
10048	一般演題 3	症例研究	11月9日(月)	第3会場	14時25分	15時05分	O3-2	皮膚・排泄ケア認定看護師による遠隔創傷コンサルテーションのためのアプリの開発
10049	一般演題 3	症例研究	11月9日(月)	第3会場	14時25分	15時05分	O3-3	教師あり機械学習による褥瘡発生予測手法の検討:電子カルテデータを用いたトロスベクティブコホート研究
10050	一般演題 4	創傷のアセスメントとケア	11月9日(月)	第3会場	15時15分	15時55分	O4-5	股関節、膝関節の屈曲運動が大腿部皮膚に与える影響
10051	ポスター演題	オンデマンド		ポスター会場	-	-	P-10	踵骨部分切除術に局所陰圧閉鎖療法とマコット療法を併用して救済した糖尿病性踵潰瘍の一例
10052	一般演題 8	再生医療	11月10日(火)	第3会場	15時30分	16時18分	O8-4	ヒト皮膚細胞を用いたマウスでの皮膚再構築モデルにおける問題点の検討
10053	ポスター演題	オンデマンド		ポスター会場	-	-	P-05	糖尿病足潰瘍周囲皮膚の浸軟に対する効果:ハニーとナマコの比較

第50回日本創傷治療学会
演題採択一覧 (登録番号順)

登録番号	セッション名・番号	セッションタイトル	日程	会場	開始	終了	演題番号	演題名
10054	研究奨励賞		11月9日(月)	第3会場	10時10分	11時30分	RE-4	伸展刺激を介した皮膚線維芽細胞と神経細胞の相互関与からみるケロイド増悪要因の解明
10055	一般演題 5	創傷治癒のプロセスとメカニズム 3	11月10日(火)	第3会場	10時10分	10時50分	05-1	ラットの前脛骨筋腱移植における筋側と骨側の短縮率の違い
10056	一般演題 8	再生医療	11月10日(火)	第3会場	15時30分	16時18分	08-5	腹腔内で使用可能な生体吸収性人工静脈の開発
10057	一般演題 7	創傷関連デバイス	11月10日(火)	第3会場	14時40分	15時20分	07-3	多孔性ポリウレタン肛門用装置(アナルプラグ)を用いて術後管理を行なった仙骨部褥瘡の2例
10058	シンポジウム 4	創傷治癒の次世代研究 再生医療・若返り	11月9日(月)	第2会場	14時10分	15時40分	SY4-5	Scarless wound healing—肌理の再生に向けて
10059	一般演題 2	創傷治癒のプロセスとメカニズム 2	11月9日(月)	第3会場	13時35分	14時15分	02-5	マウス皮膚創傷治癒過程の細胞周期観察
10060	一般演題 2	創傷治癒のプロセスとメカニズム 2	11月9日(月)	第3会場	13時35分	14時15分	02-1	Heterochronic parabiosisを用いた若返りへのアプローチ
10061	一般演題 5	創傷治癒のプロセスとメカニズム 3	11月10日(火)	第3会場	10時10分	10時50分	05-2	光超音波イメージングで見る瘢痕を超える血管走行の観察
10062	一般演題 1	創傷治癒のプロセスとメカニズム 1	11月9日(月)	第3会場	12時45分	13時25分	01-1	Decorinによるdermal mesenchymal cellの遊走抑制と創傷治癒
10063	シンポジウム 4	創傷治癒の次世代研究 再生医療・若返り	11月9日(月)	第2会場	14時10分	15時40分	SY4-4	皮膚エイジング因子の解析と若返り研究の展望
10064	シンポジウム 2	炎症と創傷治癒	11月9日(月)	第1会場	14時10分	15時40分	SY2-5	創傷治癒と皮膚再生メカニズムに関わるマクロファージ
10065	一般演題 7	創傷関連デバイス	11月10日(火)	第3会場	14時40分	15時20分	07-4	移植筋膜の組織変化
10066	一般演題 8	再生医療	11月10日(火)	第3会場	15時30分	16時18分	08-6	性腺刺激ホルモン放出ホルモン(GnRH)がもたらす若返り効果について
10067	一般演題 3	症例研究	11月9日(月)	第3会場	14時25分	15時05分	03-5	術後リンパ漏れに対し、LVAが奏功した一例
10068	一般演題 5	創傷治癒のプロセスとメカニズム 3	11月10日(火)	第3会場	10時10分	10時50分	05-5	role of autophagy during cutaneous wound healing in mice
10069	シンポジウム 4	創傷治癒の次世代研究 再生医療・若返り	11月9日(月)	第2会場	14時10分	15時40分	SY4-3	イモリ型の臓器再生医療に向けた皮膚再生研究の試み—自己再生医療を目指して—